

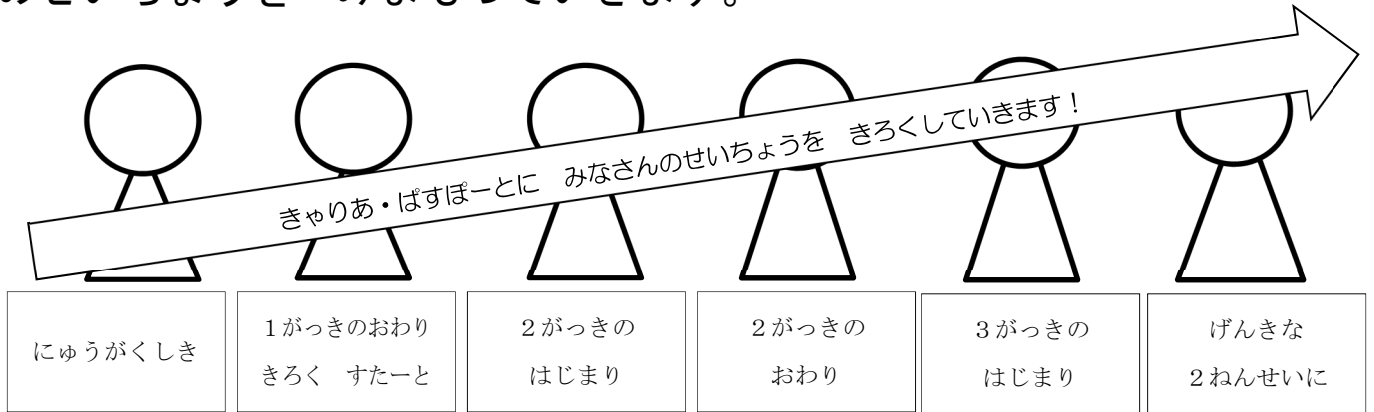
キャリア・パスポート（例示資料案等）
小 学 校

しょうがくせいの みなさんへ

いよいよ がっこうでのせいかつが はじまりました。

がっこうでは ともだちといっしょに なかよくべんきょうしたり うんどうしたりします。だれとでもなかよく ちからをあわせてがんばることができるように せんせいたちも おうえんしていきます。

このぱすぽーとは みなさんのせいちょうを きろくするためのものです。せんせいたちも このぱすぽーとをみながら みなさんのせいちょうを みまもっていきます。



しょうがっこうせいかつで がんばってほしいこと

- 1 ともだちと なかよくしましょう
べんきょうやうんどう なんでもなかよく がんばろう
- 2 はじめてのことに ちゃれんじしましょう
さいしょはしんぱいだけど ゆうきをもってちょうせんしよう
- 3 わからないことは しつもんしましょう
みんながたすけてくれます どんどんしつもんしよう
- 4 すすんで べんきょうしましょう。
がっこうはもちろん いえでもべんきょうしよう

〇〇しょうがっこうの みなさんへ

--

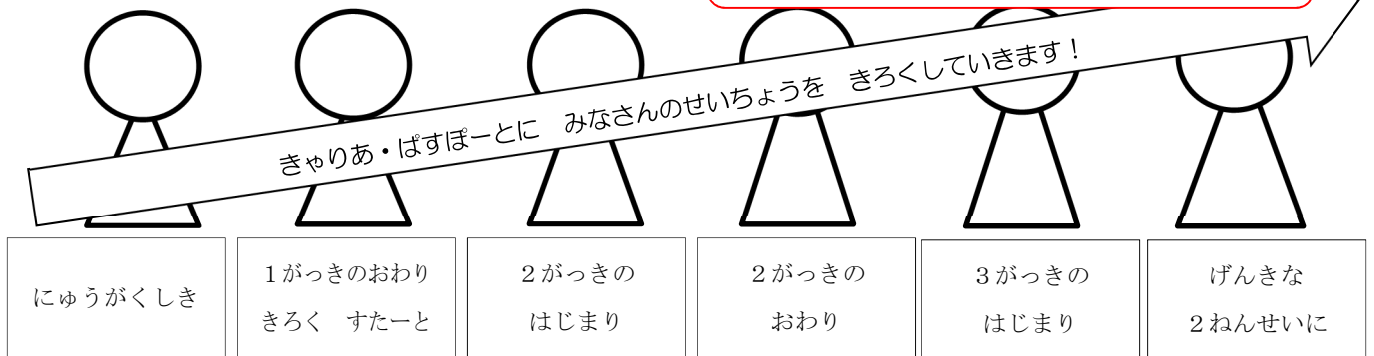
しょうがくせいの みなさんへ

いよいよ がっこうでのせいかつが はじまりました。

がっこうでは ともだちといっしょに なかよくべんきょうしたり うんどうしたりします。だれとでもなかよく ちからをあわせてがんばることができるように せんせいたちも おうえんしていきます。

このぱすぽーとは みなさんのせいちょうを きろくするためのものです。せんせいたちも このぱすぽーとをみながら みなさんのせいちょうを みまもっていきます

地域や学校の願いを反映させた、温かなメッセージを贈りましょう。



しょうがっこうせいかつで がんばってほしいこと

1 ともだちと なかよくしましょう

べんきょうやうんどう なんでもなかよく がんばろう

2 はじめてのことに ちゃれんじしましょう

さいしょはしんぱいだけど ゆうきをもってちょうせんしよう

3 わからないことは しつもんしましょう

みんながたすけてくれます どんどんしつもんしよう

4 すすんで べんきょうしましょう

がっこうはもちろん いえでもべんきょうしよう

キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」に関わる内容で例示していません。学校の教育目標等に応じて、設定してください。

〇〇しょうがっこうの みなさんへ

地域や学校の実態に応じてメッセージを加えてください。各発達段階における成長について、学校が期待していることを書きましょう。

1ねんせい ○がっきを ぶりかえりましょう

1 ○がっきのことを おもいだして かきましょう。

がっこうで がんばったこと
(がくしゅう)

(せいかつ)

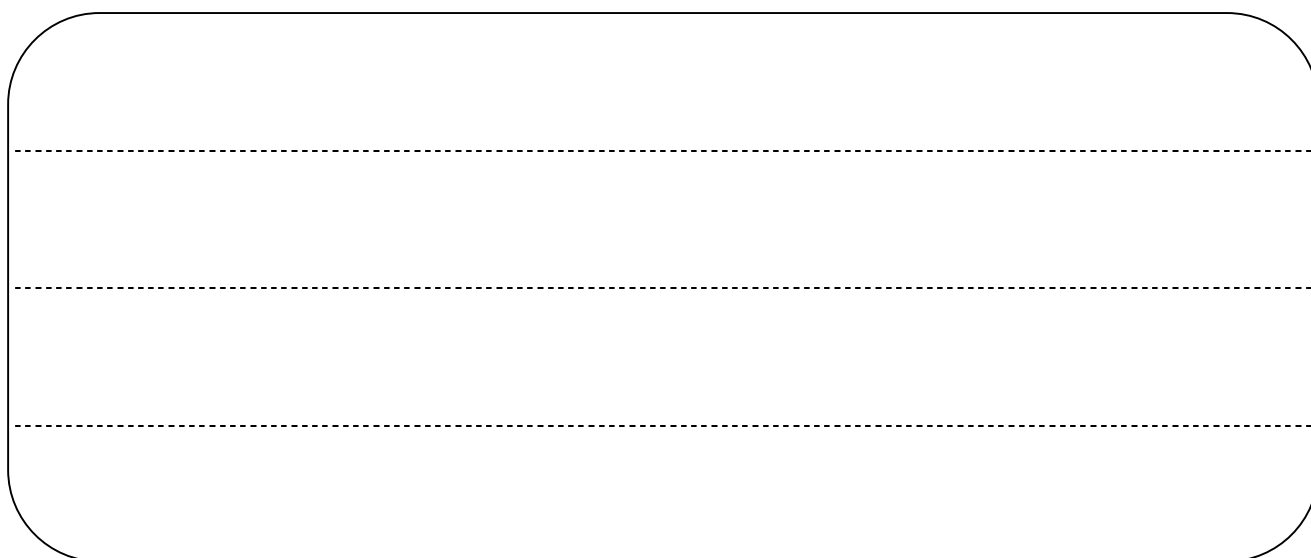
おうちで がんばったこと (おてつだい・ならいごと)

○がっき, どのくらいできたか, ○をつけましょう。	よく できた	できた	あまり できな かった
①ともだちと なかよく できましたか。			
②はじめてのことに ちゃれんじ しましたか。			
③わからないことは, しつもん できましたか。			
④すすんで べんきょう しましたか。			

2 Oがっきに、**できるように** なったことを かきましょう。



3 おとなになったら、どんな人になりたいですか。



せんせいから

おうちのひとなどから

1ねんせい しんきゅう おめでとうございます

1 ○がっきのことを おもいだして かきましょう。

がっこうで がんばったこと
(がくしゅう)

(せいかつ)

おうちで がんばったこと (おてつだい・ならいごと)

この1ねん、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よく できた	できた	あまり できな かった
①ともだちとなかよくできましたか。			
②はじめてのことにチャレンジしましたか。			
③わからないことは、しつもんできましたか。			
④すすんでべんきょうしましたか。			

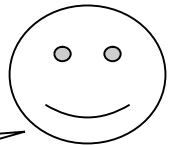
2 この1ねんで、一ばん たのしかったことと、 りゆうを かきましょう。

Blank writing area for question 2, featuring a solid top border, three horizontal dashed lines, and a solid bottom border.

3 この1ねんで **できるように** なったことを **たくさん** かきましょう。

Blank writing area for question 3, featuring a solid top border, three horizontal dashed lines, and a solid bottom border.

1ねんせいで **たくさん** がんばりました。
2ねんせいが たのしみですね。



4 どんな2ねんせいになりたいですか。せんげんしましょう！！

Blank writing area for question 4, featuring a solid top border, three horizontal dashed lines, and a solid bottom border.

せんせいから

おうちのひとなどから

1ねんせい ○がっきを ぶりかえりましょう

1 ○がっきのことを おもいだして かきましょう

がっこうで がんばったこと
(がくしゅう)

学期ごとに振り返りをする際に
使います。個人懇談で活用するこ
ともできます。

1年生は、文字の読み書きが定着した学期末
からスタートし、振り返りからなりたい自分
を思い描けるようにします。

(せいかつ)

これまでの授業や行事の記録
などをもとに記入します。努力
した過程に気づかせることが大
切です。

おうちで がんばったこと (おてつだい・ならいごと)

○がっき、どのくらいできたか、○をつけましょう。

よく
できた

できた

あまり
できな
かった

①ともだちと なかよく できましたか。

各学校で身に付けさせたい力
に合わせて項目を設定します。

②はじめてのことに ちゃれんじ しましたか。

③わからないことは、しつもん できましたか。

年度始めに、児童と共に確
認しておくことが大切です。

④すすんで べんきょう しましたか。

○がっき、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よく できた	できた	あまり できな かった
①ともだちと なかよく できましたか。			
②はじめてのことに ちゃれんじ しましたか。			
③わからないことは、しつもん できましたか。			
④すすんで べんきょう しましたか。			

2 ○がっきに、できるように なったことを かきましょう。

学校・家庭・地域など、場面に捉われず、自分の成長を記録します。生活科の学習にもつながる項目です。

「縄跳びが○回跳べるようになった。」「朝、一人で起きられるようになった。」など具体的に書くように支援することで、自分の小さな成長にも気づくようにします。

3 おとなになったら、どんな人になりたいですか。

その時々自分の夢を残しておくことで、自分自身の変容や変わらないことを考えることにつながる項目です。書けない児童には、好きなことを生かした仕事があることに気付かせる機会にします。絵で表現することも可能です。

せんせいから

おうちのひとなどから

児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを個人懇談で活用し、懇談の中でのやりとりからコメントの内容を考えてもらうことができます。

1ねんせい しんきゅう おめでとうございます

1 ○がっきのことを おもいだして かきましょう。

がっこうで がんばったこと
(がくしゅう)

(せいかつ)

これまでの授業や行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。

おうちで がんばったこと (おてつだい・ならいごと)

- ・「できた・できていない」の○か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。
- ・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えましょう。

この1ねん、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	あまりできなかった
①ともだちとなかよくできましたか。			
②はじめてのことにチャレンジしましたか。			
③わからないことは、しつもんできましたか。			
④すすんでべんきょうしましたか。			

各学校で身に付けさせたい力が、どれだけついたかを自己評価します。

2 この1ねんで、一ばん たのしかったことと、 りゆうを かきましょう。

4月からの学校生活を学級全体で振り返り、その中で楽しかったことを書かせてもよいでしょう。交流をすることで、「楽しい」と感じる理由を掘り下げることができます。

3 この1ねんで **できるように** なったことを **たくさん** かきましょう。

どんな些細なことでも、できるようになったことを書き、成長として気づかせます。生活科の学習とつなげることができます。

1ねんせいで **たくさん** がんばりました
2ねんせいが **たのしみ**です

1年間で、喜怒哀楽を感じる様々な経験をしています。プラス面だけでなく、マイナス面と感じたことも、実は自分を成長させる大切な経験だと気づかせます。

4 どんな2ねんせいになりたいですか。せんげんしましょう！！

ここでは、具体的な目標でなくてよい。児童が新しい学年に向かって希望をもつことが重要です。

1年生の1年間の成長は大きいです。先生や保護者などからのコメントにも、1年間の成長に触れ、自己肯定感を高めることにつなげます

せんせいから

お友達などから

〇年 うんどう会・学しゅうはっぴょう会など

活どうの前 目ひょうをしっかりともとう

学年（学きゅう）ぜん体の目ひょう



自分の目ひょうをきめよう

うんどう会・学しゅうはっぴょう会でがんばること

いちばん楽しみにしていること

活どうの後 できたこと・できるようになったことをふりかえろう

① うんどう会・学しゅうはっぴょう会で、どんなことが思い出にのこりましたか

② うんどう会・学しゅうはっぴょう会で、どんなことができた・できるようになりましたか

③ それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

〇年 うんどう会・学しゅうはっぴょう会など

活どうの前 目ひょうをしっかりともう

学年（学きゅう）ぜん体の目ひょう

学校で掲げたスローガンなどでもよいです。



自分の目ひょうをきめよう

うんどう会・学しゅうはっぴょう会でがんばること

いちばん楽しみにしていること

できるようになりたい、もっと上手になりたいという行事に対する前向きな意欲を喚起させます。

活どうの後 できたこと・できるようになったことをふりかえろう

① うんどう会・学しゅうはっぴょう会で、どんなことが思い出にのこりましたか

② うんどう会・学しゅうはっぴょう会で、どんなことができた・できるようになりましたか

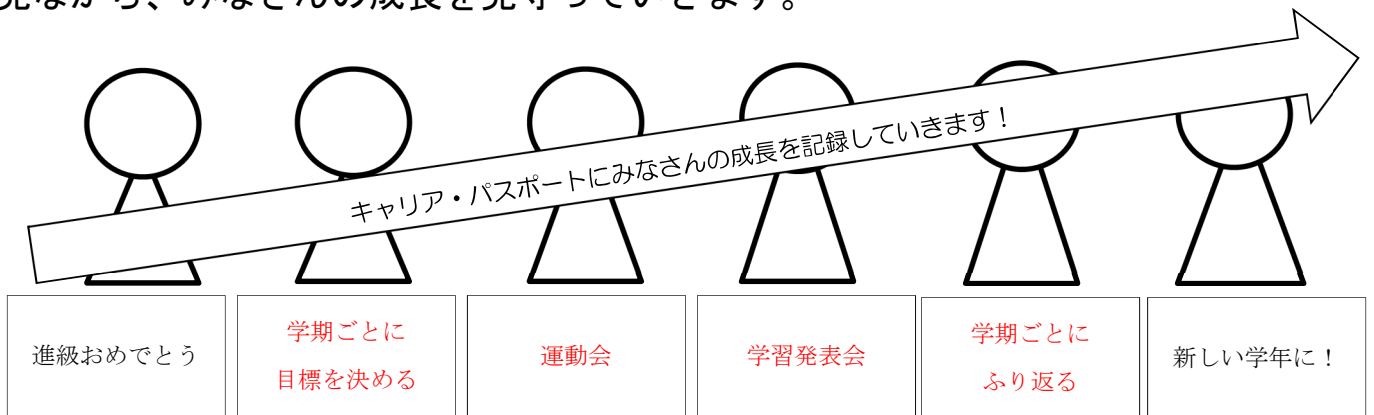
③ それをこれからの生活に どう生かしていこうと思いますか？

個人の成果を認識させることで、今後、学校生活で取り組むべき事柄がとらえられるようにします。

小学生（中学年）の みなさんへ

小学校生活にもなれ、友達と勉強や運動にがんばっていることと思います。1, 2年生のお兄さん、お姉さんとして、お手本となることもたくさんあるでしょう。中学年になっても、だれとでも仲良く、協力して楽しく生活できるように、先生たちはおうえんしていきます。

このパスポートに、一年の目標やふり返りを記入することで、みなさんに自分の成長を感じ取ってほしいと願っています。先生たちも このパスポートを見ながら、みなさんの成長を見守っていきます。



小学校生活でがんばってほしいこと

小学校生活で身に着けてほしい力を、4つにまとめました。さんこうにしてください。

1 自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えること	3 しらべたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで先生にしつもんしたり、本でしらべたりすること
2 クラスや友だちのために、進んで行どうしたり、協力したりすること	4 しょうらいのゆめや目ひょうに向かってがんばったり、べんきょうのやり方をくふうしたりすること

〇〇小学校の みなさんへ

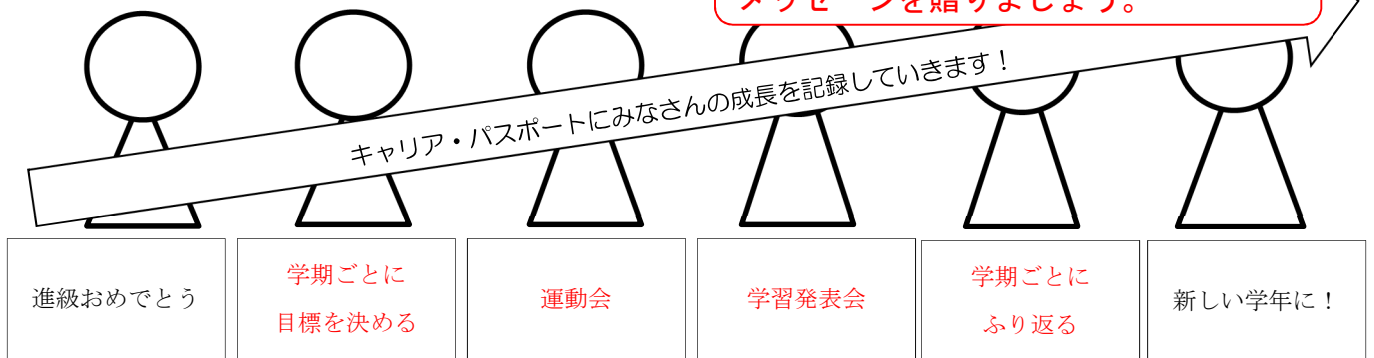
--

小学生（中学年）の みなさんへ

小学校生活にもなれ、友達と勉強や運動にがんばっていることと思います。1, 2年生のお兄さん、お姉さんとして、お手本となることもたくさんあるでしょう。中学年になっても、だれとでも仲良く、協力して楽しく生活できるように、先生たちはおうえんしていきます。

このパスポートに、一年の目標やふり返りを記入することで、みなさんに自分の成長を感じ取ってほしいと願っています。先生たちも このパスポートを見ながら、みなさんの成長を見守っていきます。

地域や学校の願いを反映させた、温かなメッセージを贈りましょう。



小学校生活でがんばってほしいこと

小学校生活で身に着けてほしい力を、4つにまとめました。さんこうにしてください。

1 自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えること	3 しらべたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで先生にしつもんしたり、本でしらべたりすること
2 クラスや友だちのために、進んで行どうしたり、協力したりすること	4 しょうらいのゆめや目ひょうに向かってがんばったり、べんきょうのやり方をくふう

キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」に関わる内容で例示しています。学校の教育目標等に応じて、設定してください。

〇〇小学校の みなさんへ

地域や学校の実態に応じてメッセージを加えてください。各発達段階における成長について、学校が期待していることを書きましょう。

3年生 新しい学年がはじまりました

○今のわたしについて考えてみましょう。

(しゃしん・にがお絵)

自分のよいところ・とくいなこと

好きなこと・今むちゅうになっていること

しょう来のゆめ(なりたい自分)

○こんな自分になりたい！！

こんな自分になりたい

(学習)

そのためにすること



(生活：そうじの時間、かかり活動など)



(家)



みんな(学級)のためにがんばりたいこと

先生から

家の人などから

3年生 ○学期をふりかえりましょう

○なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習)
(生活)
(家)

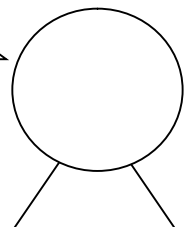
○学期、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった
①自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えることができましたか。				
②クラスや友だちのために、進んで行ったり、協力したりできましたか。				
③しらべたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで先生にしつもんしたり、本でしらべたりできましたか。				
④しょうらいのゆめや目ひょうに向かってがんばったり、べんきょうのやり方をくふうしたりできましたか。				

一番楽しかったことやがんばったこと

先生から

家の人などから

来学期の自分へのメッセージ



3年生 進級おめでとうございます

〇なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習)

(生活)

(家)

この一年、どのくらいできたか、〇をつけましょう。	よく できた	できた	あまり できな かった	できな かった
①自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えることができましたか。				
②クラスや友だちのために、進んで行ったり、協力したりできましたか。				
③しらべたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで先生にしつもんしたり、本でしらべたりできましたか。				
④しょうらいのゆめや目ひょうに向かってがんばったり、べんきょうのやり方をくふうしたりできましたか。				

みんな(学級)のためにがんばったこと

○1年間をまとめましょう。

この一年で、一ばん楽しかったことと、その理由

この一年で、できるようになったこと

この一年で、特にがんばったこと（学校で、家で、習い事で、地域で）

3年生での、
たくさんの経験が
4年生につながるね

こんな4年生になりたい！！

先生から

家の人などから

3年生 新しい学

新しい学年への前向きな気持ちで書けるよう支援します。2年生で記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見通しをもつ流れを大切にします。

○今のわたしについて考えてみ

(しゃしん・にがお絵)

自分のよいところ・とくいなこと

自己肯定感を高める項目。書けない児童には、担任や友達ที่思うよいところなどを伝えるなどの支援をします。

すきなこと・今むちゅうになっていること

好きなことや夢中になっていることが、将来の希望や夢につながります。

しょう来のゆめ

就きたい職業、「オリンピックに出たい」のような目標、「〇〇な大人になりたい」といったなりたい自分の姿など様々な夢があります。どの夢も認め、その夢に向かって、今何をがんばるか考えるきっかけにします。

○こんな自分になりたい！！

こんな自分になりたい

(学習)

そのためにすること

(生活：そうじの時間、かかり活動など)

(家)

・1年間でどんな自分になりたいかをイメージさせ、そのための具体的な行動目標を意思決定させます。
・定期的に自分が決めた目標を朝の会などで振り返ります。途中で目標が変わる児童もいるので、その都度、追加していきます。

みんな(学級)のためにがんばりたいこと

集団のために、自分に何ができるのかを考えることは、社会で生きていくために必要な資質・能力の育成につながります。

先生から

児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意味を説明します。

家の人などから

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。

3年生 ○学期をふりかえりましょう

○なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習)	これまでの授業や行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。
(生活)	<ul style="list-style-type: none"> ・「できた・できていない」の0か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。 ・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。
(家)	

○学期、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった
①自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えることができましたか				
②クラスや友だちと一緒に、協力して取り組んだり、協力したりできましたか				
③しらべたいことや進んで先生に相談したりできたか				
④しょうらいのゆめや目ひょうに向かってがんばったり、べんきょうのやり方をくふうしたりできましたか				

各学校で身に付けさせたい力に合わせて、項目を設定します。学年の始めに、児童と共有しておく必要があります。

どれだけ力がついたかを自己評価します。

一番楽しかったことやがんばったこと

先生から

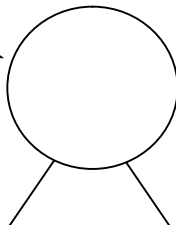
児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

家の人などから

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを個人懇談で活用し、懇談の中でのやりとりからコメントの内容を考えてもらうことができます。

来学期の自分へのメッセージ

今学期の自分を振り返った後に、学級全体で交流するなど対話する時間を設定し、成長に対する気づきを深めます。その後、自分自身にメッセージを送ります。先生・家の人などからのコメントを読んでから記入するのもよいでしょう。



3年生 進級おめでとうございます

〇なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習)	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p style="color: red;">これまでの授業や行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。</p> </div>
(生活)	<div style="border: 1px solid red; border-radius: 20px; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「できた・できていない」の〇か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。 ・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。 </div>
(家)	

この一年、どのくらいできたか、〇をつけましょう。	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった
①自分の気持ちを、友だちにわかりやすく伝えることができましたか。				
②クラスや友だちのために、進んで行ったり、協力したりできましたか。				
③しらべたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで先生にしつもんしたり、本でしらべたりできましたか。				
④しょうらいのゆめや目ひょうに向かってがんばったり、べんきょうのやり方をくふうしたりできましたか。				

みんな(学級)のためにがんばったこと

年度初めに書いた項目を見て、振り返りをします。記入したことを学級や学年で交流することで、集団としての成長を確認することもできる。

○1年間をまとめましょう。

この一年で、一ばん楽しかったことと、その理由

4月からの学校生活を学級全体で振り返り、その中で楽しかったことを書かせてもよいでしょう。交流をすることで、「楽しい」と感じる理由を掘り下げることができます。

この一年で、できるようになったこと

どんな些細なことでも、できるようになったことを書き、成長として気づかせます。

この一年で、特にがんばったこと（学校で、家で、習い事で、地域で）

できるようになっていなくても、そこに向けて力を注いだことがあることを伝え、「〇〇を続けた」など児童の努力を自覚できるようにします。

3年生での、
たくさんの経験が
4年生につながるね

1年間で、喜怒哀楽を感じる様々な経験をしています。プラス面だけでなく、マイナス面と感じたことも、実は自分を成長させる大切な経験だと気づかせます。

こんな4年生になりたい！！

ここでは、具体的な目標でなくてよい。児童が新しい学年に向かって希望をもつことが重要です。3年生から4年生への進級は、大きく学校生活が変わる時期です。児童の実態によっては4年生の学校生活についてイメージさせる支援をします。

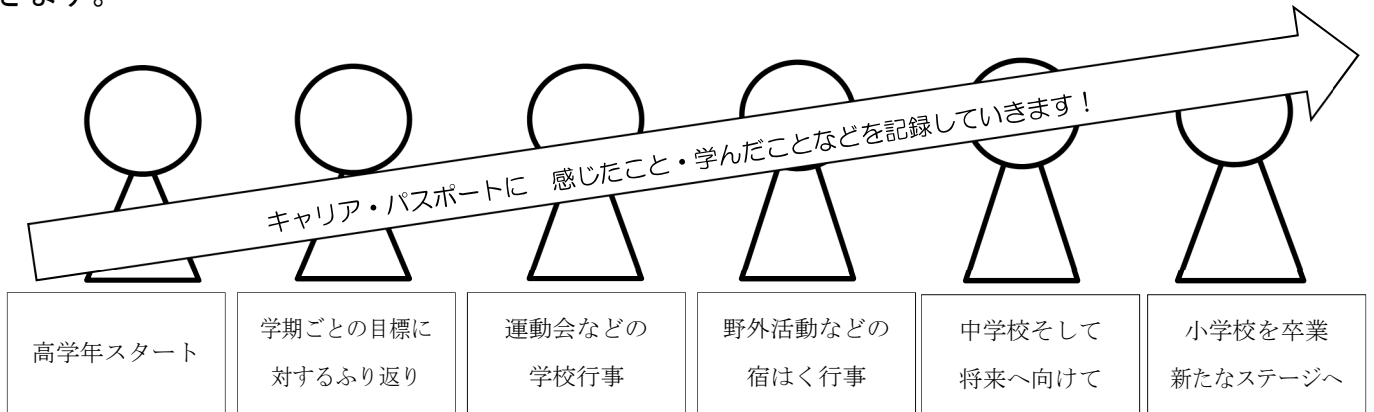
先生から

先生や保護者などからのコメントにも、1年間の成長に触れ、自己肯定感を高めることにつなげます。児童がコメントを読んだときに、自分は大事にされている・期待されていることを感じ、新学年への意欲につなげたい。

小学校（高学年）の みなさんへ

いよいよ高学年の仲間入りですね。みなさんがこれから高学年として学校で経験していくことは、将来、社会の中で役立つことばかりです。自分の可能性をのばし、いろいろな人たちと力を合わせながら、地域や社会で活やくする大人になってほしいと願っています。

このパスポートにみなさんの目標やそのふり返りを書きこむことで、成長の記録としていきます。



小学校（高学年）で がんばってほしいこと

変化の激しい社会をたくましく生きていくために必要な力を、7点に整理しました。小学校生活を送る上で参考にしてください。

<p>1 友達や家の人の話を聞くと、その人の考えや気持ちを分かってもらうこと</p> <p>2 自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気をつけること</p> <p style="text-align: center;">人間関係形成・社会形成能力</p>	<p>3 委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけたり、役割分担したりしながら、力を合わせて行動すること</p> <p>4 好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むこと</p> <p style="text-align: center;">自己理解・自己管理能力</p>
<p>5 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりすること</p> <p>6 何かをするとき、計画を立てて進めたり、途中でやり方に工夫したり、見直したりすること</p> <p style="text-align: center;">課題対応能力</p>	<p>7 自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫する</p> <p style="text-align: center;">キャリアプランニング能力</p>

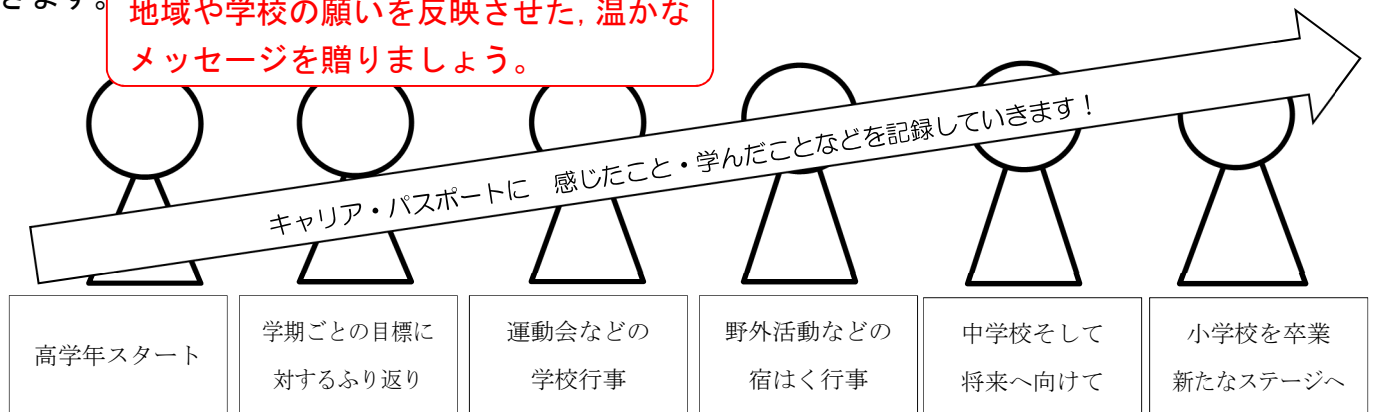
〇〇小学校のみなさんへ

小学校（高学年）の みなさんへ

いよいよ高学年の仲間入りですね。みなさんがこれから高学年として学校で経験していくことは、将来、社会の中で役立つことばかりです。自分の可能性をのばし、いろいろな人たちと力を合わせながら、地域や社会で活やくする大人になってほしいと願っています。

このパスポートにみなさんの目標やそのふり返りを書きこむことで、成長の記録としていきます。

地域や学校の願いを反映させた、温かなメッセージを贈りましょう。



小学校（高学年）で がんばってほしいこと

変化の激しい社会をたくましく生きていくために必要な力を、7点に整理しました。小学校生活を送る上で参考にしてください。

<p>1 友達や家の人の話を聞くと、その人の考えや気持ちを分かろうとすること</p> <p>2 自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気をつけること</p> <p style="text-align: center;">人間関係形成・社会形成能力</p>	<p>3 委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけたり、役割分担したりしながら、力を合わせて行動すること</p> <p>4 好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むこと</p> <p style="text-align: center;">自己理解・自己管理能力</p>
<p>5 調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりすること</p> <p>6 何かをするとき、計画を立てて進めたり、途中でやり方に工夫したり、見直したりすること</p> <p style="text-align: center;">課題対応能力</p>	<p>7 自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫する</p> <p style="text-align: center;">キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」に関わる内容で例示しています。学校の教育目標等に応じて、設定してください。</p>

〇〇小学校のみなさんへ

地域や学校の実態に応じてメッセージを加えてください。各発達段階における成長について、学校が期待していることを書きましょう。

5年生 新しい学年がはじまりました

○今のわたしについて考えてみましょう。

(写真・似顔絵)

自分のよいところ

好きなこと・今夢中になっていること

将来の夢や目標

○こんな自分になりたい！！

こんな自分になりたい

そのためにすること

(学習面)



(生活面)



(家庭・地域)



(習い事・資格・好きなことなど)



こんな5年生にしたい, そのために自分がすること

高学年としてがんばること (児童会・行事・登下校など)

先生から

家の人などから

5年生 ○学期をふりかえりましょう

○なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習面)
(生活面)
(家庭・地域)
(習い事・資格)

○学期、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よく できた	できた	あまり できな かった	できな かった
①友達や家の人の話を聞くとき、その人の考えや気持ちを考えることができましたか。				
②自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気をつけることができましたか。				
③委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけ、力を合わせて行動することができましたか。				
④好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むことができましたか。				
⑤調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりできましたか。				
⑥何かをするとき、計画を立てて進めることができましたか。				
⑦自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫できましたか。				

○学期、自分が成長したと感じること

えいきょうを受けた出来事

先生から

家の人などから

来学期の自分へのメッセージ



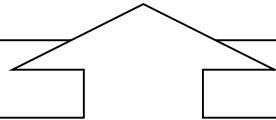
5年生 進級おめでとうございます

〇なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習面)
(生活面)
(家庭や地域)
(習い事・資格)
こんな5年生にしたい, そのために自分がすること
高学年としてがんばること

この一年, どのくらいできたか, 〇をつけましょう。	よく できた	できた	あまり できなかつた	できなかつた
①友達や家の人の話を聞くとき, その人の考えや気持ちを考えることができたか。				
②自分の考えや気持ちを, 相手にわかりやすく伝えようと気をつけることができたか。				
③委員会, 係, 当番活動などで, 自分から仕事を見つけ, 力を合わせて行動することができたか。				
④好きでないことや苦手なことでも, 自分から進んで取り組むことができたか。				
⑤調べたいことや知りたいことがあるとき, 自分から進んで資料や情報を集めたり, 誰かに質問したりできましたか。				
⑥何かをするとき, 計画を立てて進めることができたか。				
⑦自分の夢や目標に向かって, 生活や勉強の仕方を工夫できましたか。				

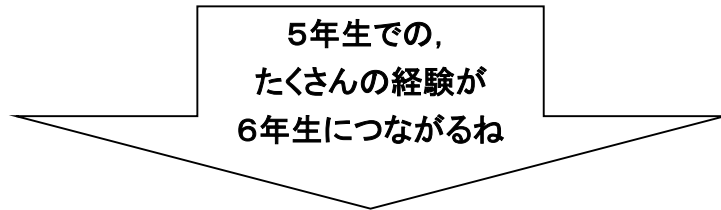
○この一年を振り返って自分の成長をまとめましょう。(学習, 生活, 家庭, 習い事など)



この一年で、自分が成長するうえで影響を受けた出来事と理由

友達などから

5年生での、
たくさんの経験が
6年生につながるね



こんな6年生・最高学年になりたい！！

先生から

家の人などから

5年生 新しい学

新しい学年への前向きな気持ちで書けるよう支援します。4年生で記入したページを参考にしながら、自分の成長を感じ、さらに力を伸ばしていこうという意欲につなげます。振り返りから見通しをもつ流れを大切にします。

○今のわたしについて考えてみ

(写真・似顔絵)

自己肯定感を高める項目。高学年になると書きづらさが出てくるが、人と比べずに自分になりたがることを書かせたい。これまでに書いたページを参考にしてもよい。
書けない児童には、担任や友達が思うよいところなどを伝えるなどの支援をします。

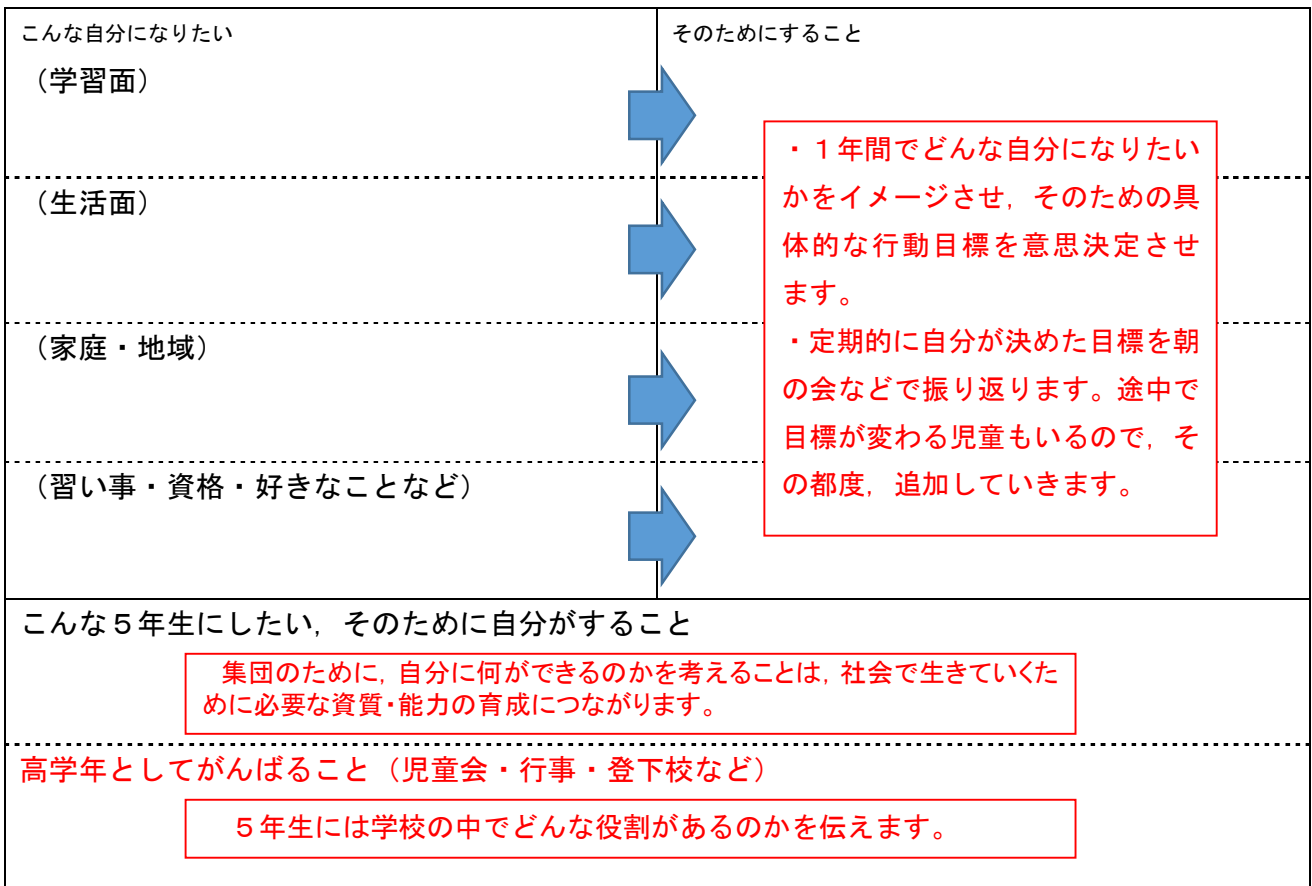
好きなこと・今夢中になっていること

好きなことや夢中になっていることが、将来の希望や夢につながります。

将来の夢や目標

就きたい職業、「オリンピックに出たい」のような目標、「〇〇な大人になりたい」といったなりたい自分の姿など様々な夢や目標があります。全てを認め、その夢に向かって、今何をがんばるか考えるきっかけにします。

○こんな自分になりたい！！



先生から

児童が記入したことに寄り添ったコメントが自己肯定感を高めることにつながります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

家の人などから

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを家庭訪問等で活用し、コメントの内容を考えてもらうことができます。

5年生 ○学期をふりかえりましょう

○なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習面)	<p>これまでの授業や行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。</p>
(生活面)	
(家庭・地域)	<p>・「できた・できていない」の○か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。</p> <p>・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。</p>
(習い事・資格)	

○学期、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった
①友達や家の人の話を聞くと、その人の考えや気持ちを考えることができましたか。				
②自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気をつけることができましたか。				
③委員会、係、わけて行動する	<p>各学校で身に付けさせたい力を見つけ、力を合わせて、項目を設定します。学年の始めに、児童と共有しておく必要があります。</p>	<p>見つけ、力を合</p>	<p>んで取り組むこ</p>	<p>どれだけ力がついたかを自己評価します。</p>
④好きでないことができませんでした				
⑤調べたいことや情報を集めた				
⑥何かをするとき、計画を立てて進めることができましたか。				
⑦自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫できましたか。				

○学期、自分が成長したと感じること

できるようになったこと・考え方や物事の捉え方など、少しでも変容があったことを書くようにします。

えいきょうを受けた出来事

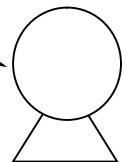
実体験だけでなく、テレビや本などで得たことも含みます。

先生から

保護者からのコメントを得ることが難しい場合、保護者以外の方からのコメントをもらうなどの配慮が必要です。また、このシートを個人懇談で活用し、懇談の中でのやりとりからコメントの内容を考えてもらうことができます。

来学期の自分へのメッセージ

今学期の自分を振り返った後に、学級全体で交流するなど対話する時間を設定し、成長に対する気づきを深めます。その後、自分自身にメッセージを送ります。先生・家の人などからのコメントを読んでから記入するのもよいでしょう。



5年生 進級おめでとうございます

○なりたい自分にどれだけ近づけたか、ふりかえりましょう。

(学習面)	<div data-bbox="327 315 762 472" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>これまでの授業や行事の記録、キャリア・パスポートなどをもとに記入します。</p> </div> <div data-bbox="555 521 1465 792" style="border: 1px solid red; border-radius: 20px; padding: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「できた・できていない」の○か100だけではなく、できるようになるために行動した自分にも気づかせることが何より大切です。 ・前の学期と内容が同じになる児童もいる。頑張り続けていることとして、肯定的に捉えられるよう支援をします。 </div>
(生活面)	
(家庭や地域)	
(習い事・資格)	
<p>こんな5年生になった・自分が学年のためにしたこと</p>	
<p>高学年としてがんばったこと</p>	
<div data-bbox="780 1016 1246 1173" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>年度初めに書いた項目を見て、振り返りをします。記入したことを学級や学年で交流することで、集団としての成長を確認することもできる。</p> </div>	

この一年、どのくらいできたか、○をつけましょう。	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった
①友達や家の人の話を聞くとき、その人の考えや気持ちを考えることができましたか。				
②自分の考えや気持ちを、相手にわかりやすく伝えようと気をつけることができましたか。				
③委員会、係、当番活動などで、自分から仕事を見つけ、力を合わせて行動することができましたか。				
④好きでないことや苦手なことでも、自分から進んで取り組むことができましたか。				
⑤調べたいことや知りたいことがあるとき、自分から進んで資料や情報を集めたり、誰かに質問したりできましたか。				
⑥何かをするとき、計画を立てて進めることができましたか。				
⑦自分の夢や目標に向かって、生活や勉強の仕方を工夫できましたか。				

○この一年を振り返って自分の成長をまとめましょう。(学習, 生活, 家庭, 習い事など)

これまでのキャリア・パスポートなどをもとに記入します。

この一年で、自分が成長するうえで影響を受けた出来事と理由

実体験だけでなく、テレビや本などで得たことも含みます。

友達などから

1年間の成長を交流し、学級や学年の友達からメッセージをもらいます。習い事の先生など、児童がメッセージを欲しいと思う人にも書いてもらうこともできます。

5年生での、
たくさんの経験が
6年生につながるね

1年間で、喜怒哀楽を感じる様々な経験をしています。プラス面だけでなく、マイナス面と感じたことも、実は自分を成長させる大切な経験だと気づかせます。

こんな6年生・最高学年になりたい！！

ここでは、具体的な目標でなくてよい。児童が新しい学年に向かって希望をもつことが重要です。最高学年への進級は、小学校生活最後の年という意味合も大きいです。最高学年の学校生活についてイメージさせる自覚を促します。

先生から

先生や保護者などからのコメントにも、1年間の成長に触れ、自己肯定感を高めることにつなげます。児童がコメントを読んだときに、自分は大事にされている・期待されていることを感じ、新学年への意欲につなげたい。

5年 野外活動（宿泊学習）へ行こう

野外活動前（事前指導） 目標をしっかりともとう

学年（学級）全体の目標



自分の目標を決めよう（これは必ずやりとげる！）

〇〇小学校5年生として……

〇年〇組の一員として……

いちばん楽しみにしていること……

野外活動後（事後指導） 自分の成長を確かめよう

自分の目標を振り返ろう（その1）

① 目標に対して、達成できたことは何ですか？

② それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

自分の目標を振り返ろう（その2）

③ 自分として「これは課題として残ったなあ」と思うことは何ですか？

④ それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

5年 野外活動（宿泊学習）へ行こう

野外活動前（事前指導） 目標をしっかりともとう

学年（学級）全体の目標

学年で掲げたスローガンなどでもよいです。



自分の目標を決めよう（これは必ずやりとげる！）

〇〇小学校5年生として……

〇年〇組の一員として……

いちばん楽しみにしていること……

社会とのつながりを意識させ、「やりとげること」と投げかけることで意思決定を図ります。

野外活動後（事後指導） 自分の成長を確かめよう

自分の目標を振り返ろう（その1）

① 目標に対して、達成できたことは何ですか？

② それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

個々人の成果と課題を挙げさせ、それを整理させることで、今後、学校生活などで取り組むべき事柄がとらえられるようにします。

自分の目標を振り返ろう（その2）

③ 自分として「これは課題として残ったなあ」と思うことは何ですか？

④ それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

6年 修学旅行へ行こう

修学旅行前（事前指導） 目標をしっかりともとう

学年（学級）全体の目標



自分の目標を決めよう（これは必ずやりとげる！）

〇〇小学校6年生として……

〇年〇組の一員として……

いちばん楽しみにしていること……

修学旅行後（事後指導） 自分の成長を確かめよう

自分の目標を振り返ろう（その1）

① 目標に対して、達成できたことは何ですか？

② それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

自分の目標を振り返ろう（その2）

③ 自分として「これは課題として残ったなあ」と思うことは何ですか？

④ それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

6年 修学旅行へ行こう

修学旅行前（事前指導） 目標をしっかりともとう

学年（学級）全体の目標

学年で掲げたスローガンなどでもよいです。



自分の目標を決めよう（これは必ずやりとげる！）

〇〇小学校6年生として……

〇年〇組の一員として……

いちばん楽しみにしていること……

社会とのつながりを意識させ、「やりとげること」と投げかけることで意思決定を図ります。

修学旅行後（事後指導） 自分の成長を確かめよう

自分の目標を振り返ろう（その1）

① 目標に対して、達成できたことは何ですか？

② それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

個々人の成果と課題を挙げさせ、それを整理させることで、今後、学校生活などで取り組むべき事柄がとらえられるようにします。

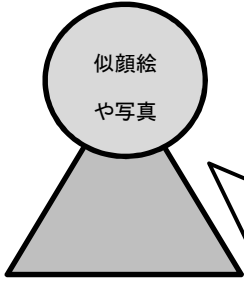
自分の目標を振り返ろう（その2）

③ 自分として「これは課題として残ったなあ」と思うことは何ですか？

④ それをこれからの生活に、どう生かしていこうと思いますか？

6年 中学校（将来）に向かって

これまでの5年間でふり返ってみましょう。どうですか、5年前の自分と今の自分を比べれば「子供」と「大人」くらいのちがいがあるでしょう。



「自分も中学校（大人）にちかづいてきたなあ」ということを書いてみましょう

自分が今、考える理想の中学生（大人）
どんなことができる人かな？

中学生になった
自分のイメージ

こんな中学生（大人）になるために、これから1年間の目標を決めましょう。

① 学習面でできるようになること

② 学校生活でできるようになること

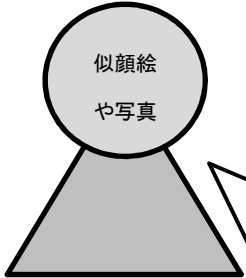
③ 家庭生活でできるようになること

先生からアドバイス

おうちの人などからアドバイス

6年 中学校（将来）に向かって

これまでの5年間で振り返ってみましょう。どうですか、5年前の自分と今の自分を比べれば「子供」と「大人」くらいのちがいがあるでしょう。



「自分も中学校（大人）にちかづいてきたなあ」ということを書いてみましょう

児童が自分自身の成長に気づくことを大切にします。人と比べてではなく、自分自身がどうかを書くように促します。

自分が今、考える理想の中学生（大人）
どんなことができる人かな？

中学生になった
自分のイメージ

身近にいる家族や中学生（大人・地域住民）などを想起させながら、良い面をとらえて記述するように支援します。職業・職種にこだわらず「家族を守ることができる」「好きなことを続ける」等でもよいことを助言します。

こんな中学生（大人）になるために、これから1年間の目標を決めましょう。

① 学習面でできるようになること

② 学校生活でできるようになること

「どんなことをしたいですか？」ではなく「どんなことができるようになりますか」と問うことで意思決定を図ります。

③ 家庭生活でできるようになること

先生からアドバイス

おうちの人などからアドバイス

大人の温かなコメントが中学校（将来）に向けた原動力となります。保護者には、コメントを記入してもらうことの意義を説明します。

「キャリア・パスポート」を活用した授業例 年度始め①

- (1) ○○学校 特別活動
- (2) 低～高学年 学級活動 (3) 「一人一人のキャリア形成と自己実現」
- (3) 題材「なりたい自分に向かって」
- (4) 事前の指導 (活動)
 - ▶キャリア・パスポートの学年当初のページを記入し、自己理解を進めておく。

(5) 本時の学習過程

	児童生徒の活動	指導の留意事項
導入	<p>①案 前学年での自分たちの成長について思い出す →成長を重ねていくことが大切だね</p> <p>②案 将来の夢について交流する →将来と今はつながっていることを伝記などを参考に気づかる。(イチロー, 大谷翔平など)</p> <p>③案 →事例をもとに、思い描いている夢が叶わなくても、今取り組んでいることは無駄にならないことに気付かせる。</p>	<p>▶記録のみの時間とならないように留意</p> <p>▶導入では、将来の自分と今の自分がつながっていることを理解し、今年度の具体的な目標を考える気持ちを高める。</p>
展開	<p>○なりたい自分を公言し、また友達の思いを知る。</p> <p>○なりたい自分になるためにすることを、友達のアドバイスを参考にして見つけよう。</p>	<p>▶互いの思いを尊重し合う雰囲気大切になる。</p> <p>▶自分の経験が、友達へのアドバイスになることを伝える。</p> <p>▶友達の経験が、全て自分にも当てはまるかは分からないことを伝えておく。その上で、自分の意思で決定することが大切である。</p>
終末	<p>○なりたい自分になるためにすることを決める 決めた内容をキャリア・パスポートに記入する。</p>	<p>▶意思決定を自己実現や生活及び人間関係の改善等の実践につなぐよう留意</p>

- (6) 事後の指導 (活動)
 - ▶行動目標の振り返りを行う (1ヶ月)
 - ▶振り返りの際に、目標の修正や追加があれば行う。

「キャリア・パスポート」を活用した授業例 年度始め②

- (1) ○○学校 特別活動
- (2) 高学年 学級活動 (3) 「一人一人のキャリア形成と自己実現」
- (3) 題材「なぜ学校に行くのだろうか」
- (4) 事前の指導 (活動)
 - ▶キャリア・パスポートの学年当初のページを記入し、自己理解を進めておく。
 - ▶事前アンケートをとる

(5) 本時の学習過程

	児童生徒の活動	指導の留意事項
導入	「なぜ、学校に行くのだろうか」事前のアンケートをもとに、みんなの考えを共有する。	▶記録のみの時間とならないように留意 ▶
展開	○1日の多くを過ごす学校で、学べることを考える ○学校で学ぶことは、将来どんなことに生きるのかを考える	▶互いの考えを尊重し合う雰囲気大切になる。 ▶学習面だけでなく、生活面でも学ぶことがあり、その学びが生きていくことに必要な力につながることに気付く。 ▶目標を立てるときの手立てとなるようにする。
終末	○今年の自分の目標を考え、キャリア・パスポートに記入する。	▶意思決定を自己実現や生活及び人間関係の改善等の実践につなぐよう留意

- (6) 事後の指導 (活動)
 - ▶行動目標の振り返りを行う (1ヶ月)
 - ▶振り返りの際に、目標の修正や追加があれば行う。